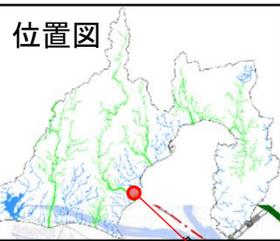


志太田中川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～河道拡幅による浸水被害の軽減及び流域治水対策の推進～

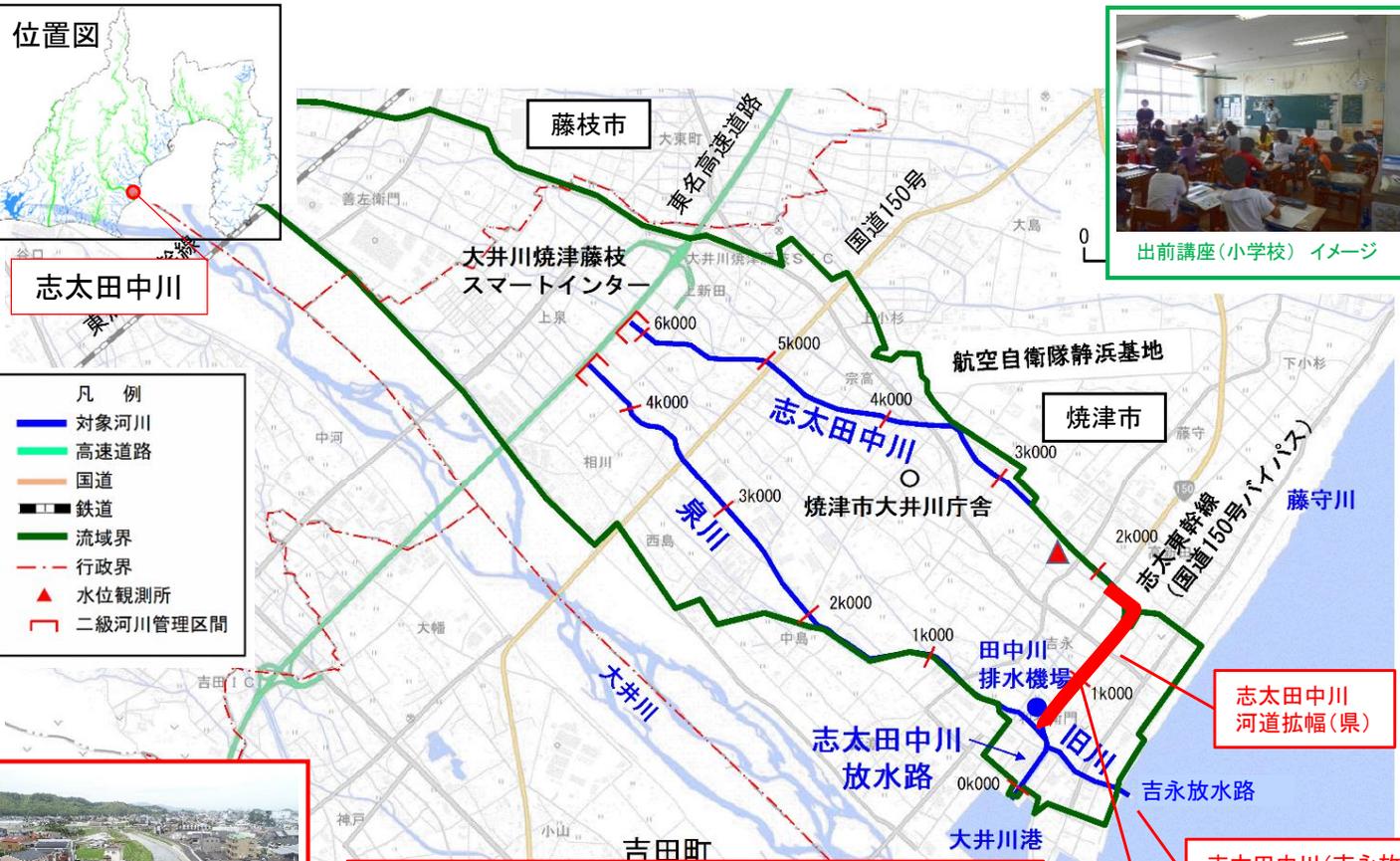
- 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生しており、志太田中川水系においても平成16年6月及び10月洪水で浸水被害が発生するなど、事前防災対策を進める必要がある。
- 志太田中川流域は、流域の市街化の進展や海岸付近の低平地に住宅地が広がる地形的特性により、洪水や津波の浸水被害のリスクが高いことから、河川改修などを実施する。
- これらの取組により、県管理区間における平成16年6月及び10月における時間50mm規模の降雨（年超過確率：概ね1/5規模の降雨）の洪水を安全に流下させることに加え、想定される津波からの被害の防止又は軽減を図る。
- 加えて、あらゆる関係者が連携し、各戸貯留や水田貯留など流出抑制対策の推進、立地適正化計画による浸水リスクを考慮したまちづくりの推進や各種ハザードマップの周知等、ソフト対策と合わせて流域一体となって、激甚化する水害や想定される津波に対して被害の軽減を図る。

位置図



志太田中川

- 凡 例
- 対象河川
 - 高速道路
 - 国道
 - 鉄道
 - 流域界
 - 行政区界
 - 水位観測所
 - 二級河川管理区間



出前講座(小学校)イメージ

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 【流下能力の向上・維持】
- ・ 河川改修(河道拡幅、河道掘削、伐木等)
 - ・ 内水氾濫対策の強化(雨水排水網の新設・増強等)
 - ・ 農業取水堰の改良・統廃合や占用物件の適正管理
- 【貯留機能の確保】
- ・ 雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留、公園貯留、雨水貯留管等)
- 【流域の流出抑制】
- ・ 流出抑制対策の推進(各戸貯留、水田貯留等) 等

● 被害対象を減少させるための対策

- 【土地利用】
- ・ 立地適正化計画による浸水リスクを考慮したまちづくりの推進
 - ・ 土地利用の適正指導、無秩序な開発の抑制
- 【住まい方の工夫】
- ・ 災害ハザードエリアの開発抑制 等

● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 【水害リスク情報の充実や周知】
- ・ ハザードマップ周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取組(住民及び小中高等学校への水防災教育、出前講座、避難訓練、マイ・タイムラインの推進等)
 - ・ サイポスレーダー等による河川水位情報等の提供・充実
- 【避難体制の強化】
- ・ 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 等

- 内水氾濫対策の強化(雨水排水網の新設・増強等)(市)
- 流出抑制対策の推進(各戸貯留、水田貯留等)(県・市)
- 雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留、公園貯留等)(県・市)

- 志太田中川(吉永放水路)堤防整備(県・市)
- (準)天王川水位計設置(焼津市)



河川改修(イメージ)

志太田中川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～河道拡幅による浸水被害の軽減及び流域治水対策の推進～

- 志太田中川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県、市が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】河川整備計画を策定するとともに、それに基づく市街地における浸水被害の解消のため河道拡幅などの河川改修などに着手する。加えて、被害軽減のために内水氾濫対策を強化するとともに、公共施設の雨水貯留浸透施設を整備し、流出抑制を推進する。
浸水リスクを考慮したまちづくりのため、立地適正化計画に記載する「防災指針」を策定し、推進する。
 - 【中期】浸水被害の軽減のために校庭貯留や公園貯留などの雨水貯留浸透施設の整備を推進する。
 - 【中長期】浸水被害の軽減のため、河道拡幅などの河川改修など継続的に実施する。併せて、市と連携したソフト対策による短期からの継続的な理解促進の取組により、流域住民全体の防災意識の向上を図る。

■事業規模

・河川対策

全体事業費 約16億円 ※1
対策内容 河道改修 等

※1：河川整備計画（案）の事業費を記載

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※調査・検討から着手する施策については地権者の協力等、関係者間の調整が整った箇所から実施

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流下能力向上のための河川改修の実施	静岡県	整備計画の策定、流下能力向上のための河川改修(河道拡幅、河道掘削、伐木等)		
	内水氾濫対策の強化	焼津市・藤枝市	調査・検討	内水氾濫対策の強化(雨水排水網の新設・増強等)※	
	農業取水堰改良・統廃合や占用物件の適正管理	静岡県・焼津市・藤枝市	調査・検討		
	雨水貯留浸透施設の整備	静岡県・焼津市・藤枝市	調査・検討	雨水貯留浸透施設の整備(校庭貯留、公園貯留、雨水貯留管等)※	
	流出抑制対策の推進	静岡県・焼津市・藤枝市	調査・検討	流出抑制対策の推進(各戸貯留、水田貯留等)※	
被害対象を減少させるための対策	土地利用の適正指導、無秩序な開発抑制 災害ハザードエリアの開発抑制	焼津市・藤枝市	調査・検討	立地適正化計画(防災指針)の策定	
	立地適正化計画による浸水リスクを考慮したまちづくりの推進	焼津市・藤枝市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取組	静岡県・焼津市・藤枝市	マイ・タイムラインの推進、住民及び小中高等学校への水防災教育、出前講座、避難訓練等		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保	焼津市・藤枝市			
	サイポスレーダー等による河川水位情報等の提供・充実	静岡県・焼津市・藤枝市			

気候変動を踏まえた更なる対策を推進